12月4日（日） ライオンズマンション千代田　自衛消防・防災訓練

今年に入ってからも、震度7を超えた熊本地震の後も全国で大きな地震や津波の被害が相次いでいる中、火災や地震が発生した際に居住者が迅速・的確な避難方法を身に付けておくため、河内長野消防署のご指導のもと、自衛消防・防災訓練を2時間にわたって実施しました。

10時からの消防訓練において避難場所に集まった後、参加者70名は、消防はしご車による高層階からの避難と消火器訓練を実地体験し、冬場は特にストーブに近付き過ぎたことによる「着衣着火」に注意してほしいとの指導を受けました。

はしご車による避難訓練

消火器訓練

引き続き、11時から行われた防災訓練には36名が参加し、応急担架作りやけが人の応急処置方法を相互指導のもと体験した後、市危機管理課の指導のもと、AEDの使用方法を役割分担の上、体験しました。

応急担架作り

AED使用方法体験